

取付設置説明書

フラットイン電気オープンレンジ

単相200V 品番 NE-WB761P

(注1) この製品は単相200V仕様です。取付設置の前に必ず電源電圧をご確認ください。
(注2) この製品は指定仕様の収納キャビネットを必要とします。取付設置の前に必ず本機器組み込み指定仕様の収納キャビネットであることをご確認ください。

取付設置される方へのお願い	<ul style="list-style-type: none">● 電源工事が100Vで工事されている場合は、表示に「H04」を表示します。必ず、電気工事ご担当者に電源工事の見直しをご依頼ください。● この器具を正しく安全にご使用いただくために、指定された取付設置を行ってください。● 試運転を必ず行い、取扱説明書に従ってお客様に正しい使い方をご説明ください。● この説明書は取付設置完了後必ずお客様にお渡しください。● 取付設置説明書に従わなかったために生じた故障・事故などについては責任を負いかねます。
---------------	---

1 安全上のご注意

(取付設置上のご注意) 必ずお守りください。

- 取付設置の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ取付設置してください。

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	危険	「死亡や重傷を負うおそれが大きい内容」です。
	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。
(次は図記号の例です)

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

危険

- 絶対に分解・修理・改造は行わない**
感電・発火・異常動作によるけがのおそれがあります。

警告

	取付設置はこの「取付設置説明書」に従って確実に行う 設置に不備があると機器の損傷によるけがや、感電・火災の原因となることがあります。		電気配線工事は法令等に従って必ず「法的有資格者」が行う 工事不備があると感電・火災の原因となることがあります。
	アースを確実に取り付ける 故障や漏電のときに感電のおそれがあります。		必ず指定の電源容量以上の専用回路とする 他の器具と同時に使用したり、電気容量以下の場合異常発熱し、火災の原因となります。
	異常・故障時には、直ちに使用を中止し、専用ブレーカーを切る 発火や発煙、感電のおそれがあります。 異常・故障例 <ul style="list-style-type: none">● ブレーカーが落ちる。● 異常なおいや音がする。● ドアに著しいガタや変形がある。● 触ると電気を感じる。 すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。		

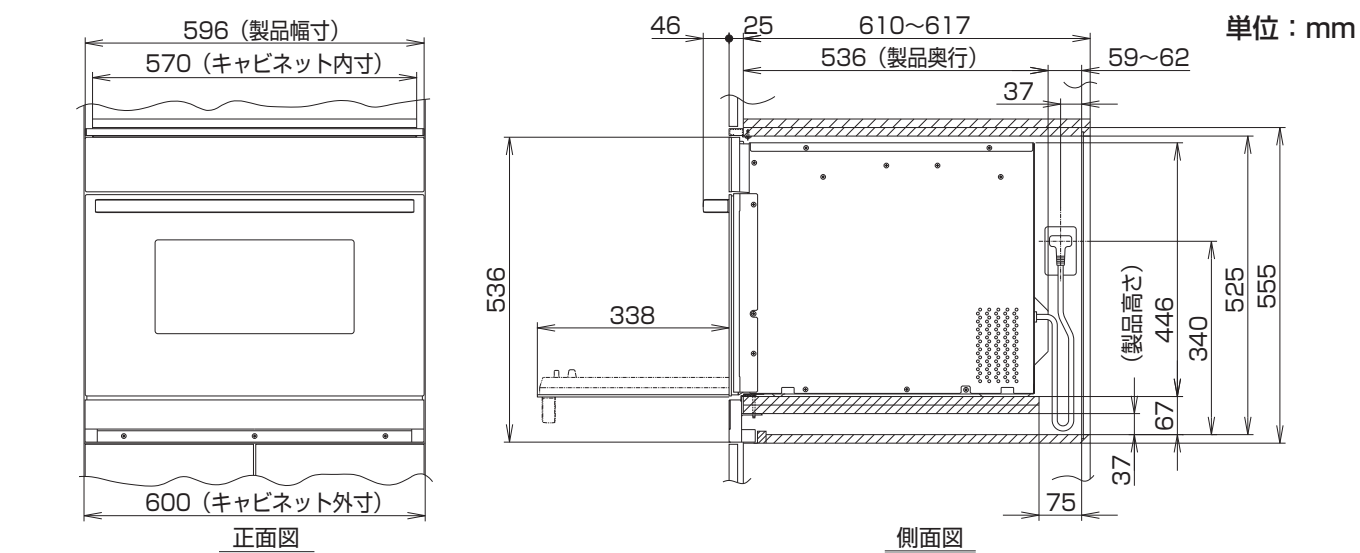
注意

	庫内の包装材は取り出す 焦げ、変形、発火のおそれがあります。		運転中は、ドア・庫内など高温部に触れない やけどのおそれがあります。
--	--	--	--

お願い 取扱説明書および取付設置説明書（本書）は必ずお客様にお渡しください

2 外形寸法図

(注) 指定仕様の収納キャビネット設置時の寸法図です。



● 定格仕様	
定格電圧	AC200V
最大消費電力(同時加熱時)	3.15kW
高周波出力	800W

3 取付設置上のお願い

- この製品は、指定仕様の収納キャビネットに組み込んで使用する組み込み形電気オープンレンジです。
- 必ず指定仕様の収納キャビネットをご使用ください。

- 防火上の離隔距離

	消防法	基準適合	組込形
場所	離隔距離 (cm)	場所	離隔距離 (cm)
上方	1.2	前方	(開放)
左方	0.6	後方	5.5
右方	0.6	下方	0

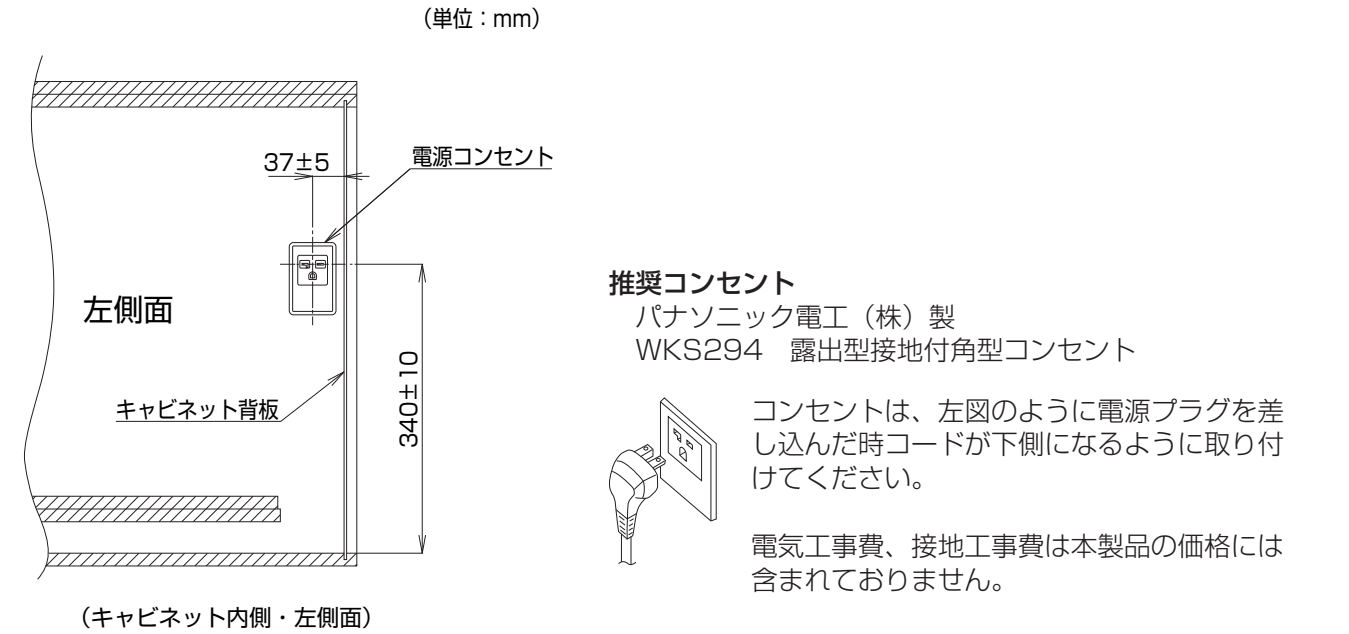
- この電気オープンレンジは「消防法 設置基準」に基づく試験基準に適合しています。指定仕様のキャビネットをご使用いただくことで左表の距離を保てるようになっています。必ず指定仕様のキャビネットをご使用ください。

4 電気工事および接地工事

電源容量：単相200V・20Aの専用回路を設置のこと

- 電源工事や接地工事は「電気設備技術基準」ならびに「内線規定」等関連する法令・規定に従って、必ず「法的有資格者」の方で行ってください。
- 電源は必ず「漏電ブレーカー付専用回路」としてください。
- アース工事を必ず行ってください。(「D種接地工事」のこと)
 - 必ず推奨の「接地付コンセント」をご使用ください。
 - アース工事は電気工事士の有資格者がD種接地工事をするよう、法令で定められています。
 - アースはガス管や水道管、電話や避雷針のアース回路および漏電遮断器を入れた他製品のアース回路には絶対に接続しないでください。(法令で禁止されています。)
 - 設置場所の変更や転居の際には、必ず再度コンセントのアース工事を行ってください。

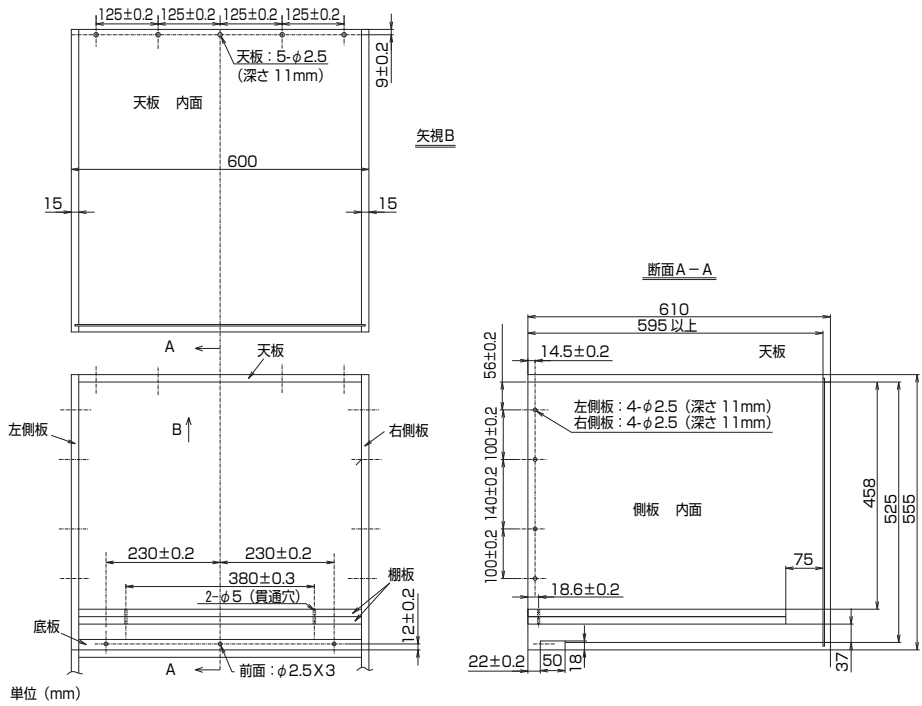
- 電源コンセント位置



5 取付設置前の確認

取付設置の前に必ずご確認ください。

- 1 電源工事の確認
 - 単相200V専用回路(電源電圧チェック)で工事され、所定位置にコンセントが取り付けられていることをご確認ください。
- 2 キャビネットの確認
 - 組み込むキャビネットが本機器組み込み指定仕様の収納キャビネットであることをご確認ください。



- 3 包装材料を取り外し、取付設置用付属部品を確認する。
 - 本製品取付設置には、下記に示す『機器本体同梱の取付設置用付属部品』と共に、別途『別販部材』が必要です。下記図によりご確認ください。

- (1) 【機器本体同梱の取付設置用付属部品】

(単位：mm)

吸気カバー	吸気カバー下	皿タッピンネジ	丸皿タッピンネジ	木ネジ
		φ4×35 (2本)	φ4×10 (4本)	φ4×12 (3本)

- (2) 【別販部材】(扱い：パナソニック電工(株)システム部材開発センター)

- 品名：フラットインオープン用取付金具
- 品番：AD-WBWKA25
- 希望小売価格 6,825円(税抜 6,500円)
- (注) 本部材の取り付け手順、および取り付け方法は本『取付設置説明書』に従ってください。

(単位：mm)

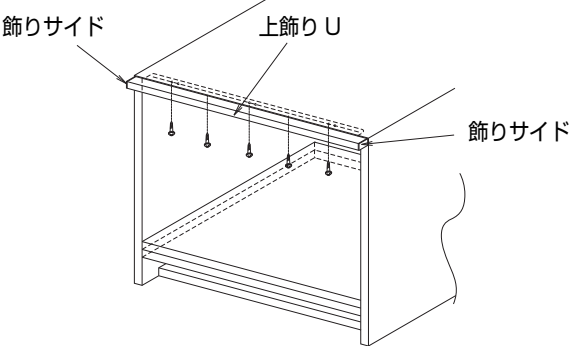
別販部材 (品番：AD-WBWKA25) に同梱					
取付金具左	取付金具右	上飾りU	飾り金具	木ネジ	クッション横
(1本)	(1本)	(1本)	(1本)	φ4×12 (13本)	(2本)
					(T3×W10×L534)

- 飾り金具は上飾りUに両面テープにて仮固定しておりますので、キャビネットに取り付け前に部品をご確認ください。

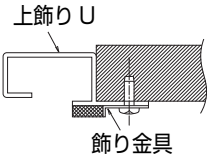
6 本体の組み込み作業

1 上金具の取り付け

(注) 本部品は『別販部材』(品番: AD-WBWKA25)に同梱しています。

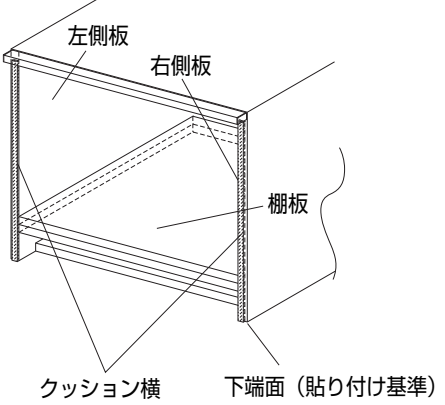


収納キャビネットの機器組み込み部上前面にキャビネット天板前面と天板内側面に当てるように設定し、上飾りU(飾り金具は仮固定)を下図のように合わせて、天板内面にあらかじめ開けられたネジ下穴を使用して、別販部材に同梱の木ネジ(φ4×12)5本で固定する。



2 クッション横の貼り付け

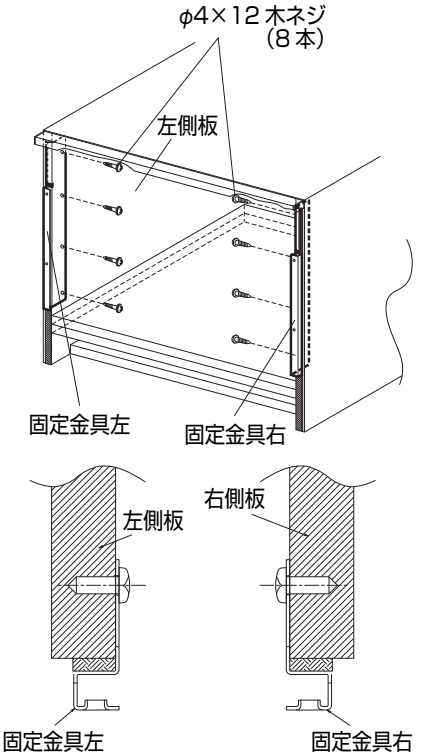
(注) 本部品は『別販部材』(品番: AD-WBWKA25)に同梱しています。



収納キャビネットの機器組み込み部両側板の前面に、下端面を基準に両側板前面の内に沿って貼り付ける。

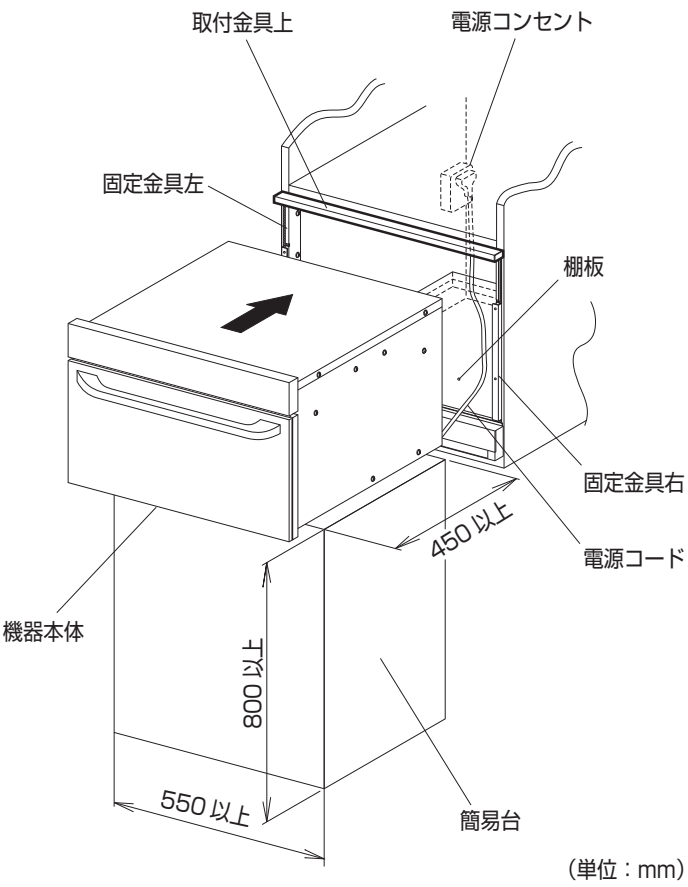
3 固定金具の取り付け

(注) 本部品は『別販部材』(品番: AD-WBWKA25)に同梱しています。



固定金具を、収納キャビネットの側板前面に貼り付けられたクッション横の前面と側板の内側面に当てるように設定し、側板左右内面にあらかじめ開けられたネジ下穴を使用して、別販部材に同梱の木ネジ(φ4×12)8本で固定する。

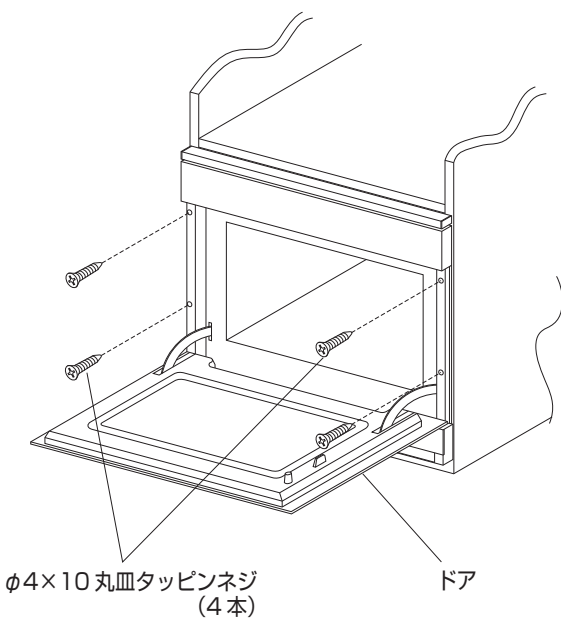
6 本体の組み込み



あらかじめ電源を接続した後、本体後部を収納キャビネットの棚板にのせ、本体が収納キャビネット前面に設けた『固定金具』に当たるまで押し込む。

- (注1) 本体組み込み時、電源コードを本体と棚板間にはさみ込まないようにご注意ください。
- (注2) 本体組み込み時は、キャビネットおよびキャビネット開口周囲に取り付けた金具を傷つけないようにしてください。
- 組み込み作業の際は、必ず左図のような簡易台を準備するか、二人で行ってください。

7 本体の固定

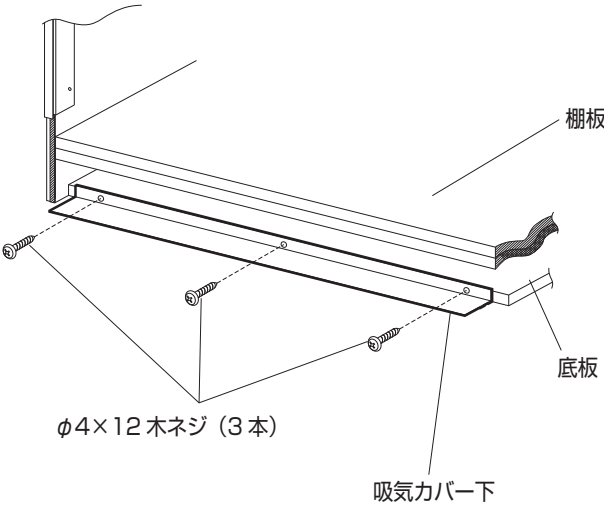


本体ドアを開き、本体前面の左右に設けられた固定ネジ穴を介して、左右の固定金具に、本体同梱の丸皿タッピンネジ(φ4×10)4本で固定する。

以上で本体取付設置完了です。

4 吸気カバー下の取り付け

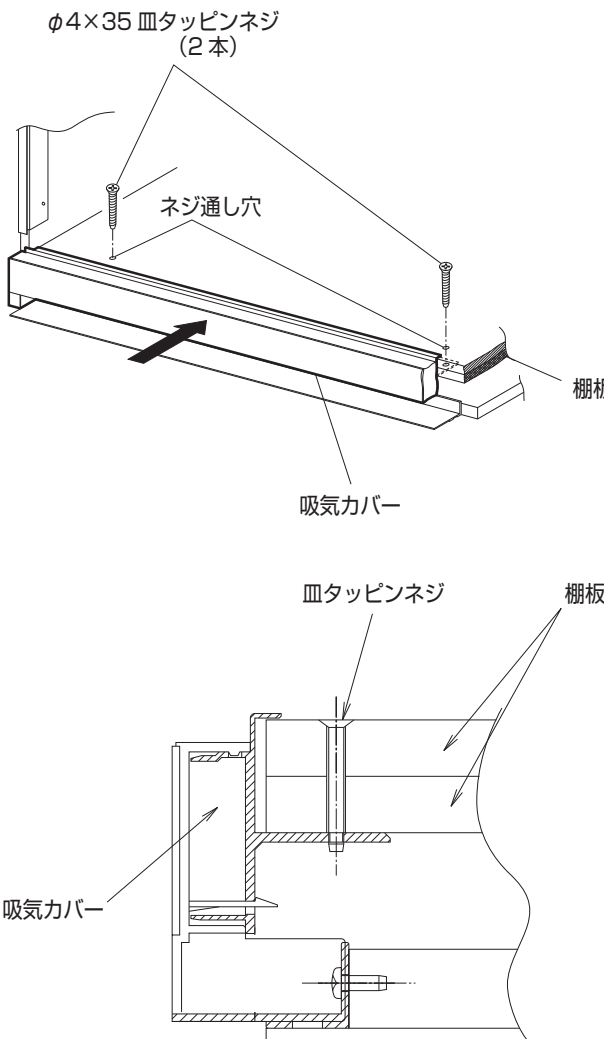
(注) 本部品と取付ビスは機器本体に同梱しています。



収納キャビネット底板の前側端面に吸気カバー下のフランジを当てて、あらかじめ開けられたネジ下穴を使用して、機器本体に同梱の木ネジ(φ4×12)3本で固定する。

5 吸気カバーの取り付け

(注) 本部品と取付ビスは機器本体に同梱しています。



- (1) 吸気カバーの装着
収納キャビネットの棚板をはさみ込むようにして、吸気カバーを矢印方向に差し込むように装着する。
- (2) 吸気カバーの固定
棚板にあらかじめ開けられたネジ通し穴に機器本体同梱の皿タッピンネジ(φ4×35)2本を通して固定する。

7 取付設置完了後の確認

取扱説明書に従い、取付設置状態の確認と試運転を行ってください。

●お願い

試運転の前に、オープン庫内へ同梱の調理用付属品および同梱部材は、必ず全て出してください。

確認して頂きたい項目	判断の基準	チェック
(1) 電源は200Vとなっているか？(注1)	「H04」表示が出ないこと	
(2) 調理用付属品はそろっているか？(取扱説明書を参照)	すべてそろっていること	
(3) 傷・打こん等ないか？	傷・打こんのないこと	
(4) キャビネット前面扉との面合わせは、ほぼ同面か？	ほぼ同面にそろっていること	
(5) タッチパネルの操作確認(注2)	正常に点灯表示され、操作できること	
(6) 表示部等の点灯表示確認(注2)	正常に点灯表示すること	
(7) レンジの動作確認(コップに水を入れ、約1分程運転する)	水が温まること	
(8) オープンの動作確認(オープン動作で約1分程運転する)	庫内が温かくなること	

(注1) 「H04」表示が出たら、電源が100Vで工事されています。必ず電気工事担当者に電源工事の見直しをご依頼ください。

- なお、「H04」表示は誤使用防止のため専用ブレーカーを切らないと消えません。

(注2) 電源を投入すると表示部に「HELLO」と表示し、操作ボタンが点灯して操作することができます。その後ドアを閉め、何もしなければ約2分で電源が切れます。(自動電源オフ機能)
自動電源オフの状態ドアを開けただけでは電源は入りません。(庫内灯も点灯しません)
電源を入れるときには必ずドアを開閉してください。